

新年度になり、多くの先生方が、児童生徒の「自ら学びに向かう力を育成」する授業づくりに取り組まれていることと思います。下のヒントを参考に、さらなる授業力向上を目指していきましょう。



どのように「授業づくり」をすればいいのかな？ 今回は、「授業づくり」のヒントを紹介します。
【別配付の「令和5年度 中部教育事務所 授業改善プロジェクト【授業改善参考例】No.1」と一緒に見てみましょう】

【学習指導案を模式化したもの】

単元名 『武士による政治のはじまり』（小学校第6学年社会：中学校でも実践可能）
目標 世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、我が国の歴史上の主な事象を捉え、我が国の歴史の展開を考えるとともに、歴史を学ぶ意味を考え、表現することができる。（思考力・判断力・表現力）

導入	本時のめあて	源頼朝は、なぜ鎌倉に幕府を開いたのだろうか？
展開	(例)	① 個人思考 ② 協働的な学び ③ 各班の考えを全体で協議
	本時のまとめ(例)	源頼朝が鎌倉に幕府を開いたのは、祖先からゆかりがあり、新しい政治を行う上で地理的・軍事的にも最適な場所だと考えたから。
終末		学習内容の定着と発展的な課題の提示で習熟を図る。

1. 本単元・本時で身に付けたい
資質・能力を明確にする。

3. 「まとめ」を導き出す「めあて」
をつくる。

「めあて」と「まとめ」は
必ずQ&Aとなる。

4. 「まとめ」に到達するための
学習過程を設定する。

2. 1を育成するための「まとめ」を
つくる。

5. ○ 本時や本単元の学びの確実な
習熟を図る。
○ 実生活・実社会とのつながり
を実感させる。

新しい学年や学級になり、日々、多くの先生方が学習上・生活上で困難さがある児童生徒と向き合い、個々の支援に取り組まれていることと思います。しかし、悩みも絶えないのではないのでしょうか。下は相談の流れについてまとめたものです。一人で抱え込まずみんなで支え合いながら特別支援教育を進めていきましょう。

特別な支援が必要な児童生徒にどのような支援をすればいいのかな？
効果的な支援方法を教えてもらえる機会はないのかな？
～このようなときは「エリア巡回支援」を活用しましょう!!～



校内支援体制充実支援・指導充実支援
・校内研修支援

- 校内指導体制の充実を図るための支援
- 児童生徒等の実態把握に関する支援
- 各学校等のニーズに応じた職員研修などへの協力

相談内容

申込み

チーフコーディネーター
(特別支援学校)

助言

エリアコーディネーター
(エリア拠点校)

助言

エリアメンター
(エリア通級拠点校)

助言

サブエリアコーディネーター
(県教育委員会が依頼)

助言

- 幼稚園・保育所
・認定こども園等
- 小・中学校特別支援学級
- 高等学校

- 小・中学校通常の学級
- 小・中学校通級指導教室



まずは、各学校の特別支援教育
コーディネーターに相談しま
しょう。



問合せ先：中部教育事務所
(担当：酒匂)

Tel (0985) 44-3322 Fax (0985) 44-3330
代表アドレス chubu-kyoiku@pref.miyazaki.lg.jp

中部教育事務所は、各学校のマネジメント力を高め、チーム学校としての教育力向上を支援します。

題材： 小学校第6学年社会（日本文教出版）『武士による政治のはじまり』 9月予定(中学校でも実践可能)

【本時で育成する資質・能力】 世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、我が国の歴史上の主な事象を捉え、我が国の歴史の展開を考えるとともに、歴史を学ぶ意味を考え、表現すること。（思考力・判断力・表現力）

【導入段階】 前時の学習を想起させ、本時の課題を捉えさせる

年	年齢	主なできごと
1147	1才	生まれる
1159	13	平氏との戦いに敗れる(平治の乱)
1160	14	伊豆へ流される
1180	34	平氏をたおすために兵をあげる
1185	39	壇ノ浦で平氏をほろぼす国ごとに守護・地頭を置く
1188	42	義経をうつことを命じる
1192	46	征夷大将軍になる
1199	53	死去

源頼朝が鎌倉幕府を開く

将軍（幕府）
↓ 御恩（領地）
↑ 奉公（いざ鎌倉）
御家人

前時までの学習内容を振り返りながら、幕府が鎌倉に開かれたことに注目させ、本時のめあてを導く。

源頼朝は、なぜ鎌倉に幕府を開いたのだろうか？

予想を出させるとともにめあてへの追究意欲をもたせる。

【めあて】 源頼朝は、なぜ鎌倉に幕府を開いたのだろうか？

【展開段階】 個人→グループで最適解・納得解を導く

①個人思考 ※ 資料を基本とし、タブレット等を活用させながら個人思考の時間を確保する

※各班に発表させる時のポイント

【共通の資料】

読み物

鎌倉

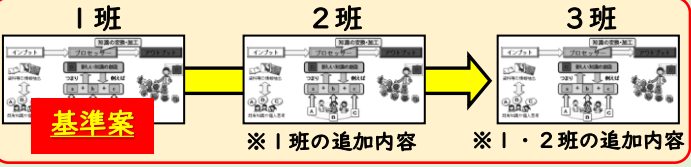
日本地図

+ タブレット 学習履歴

鎌倉は昔から、源氏とのつながりが深い場所だね。（読み物）

鎌倉は、周りが山や海に囲まれた地形になっているね。（鎌倉の拡大図）

※ 個人思考や協働的な学びについては、決められた時間内で行うように指導する。



※ 共通点、相違点、異なる考えに視点を当てた発表を徹底し、「思考」を途切れさせない工夫を！

③各班の考えを全体で協議
(共通項+追加項+異なる考え)

全ての班のまとめを整理すると…
※ 全体で協議する場合も、共通項、追加項、異なる考えを視点として協議する

④協議を経てまとめる [まとめ]

②協働的な学び 各班の最適解・納得解

例) 源頼朝が鎌倉に幕府を開いたのは、祖先からゆかりがあり、地理的にも恵まれた場所だと考えたから。

例) 源頼朝が鎌倉に幕府を開いたのは、祖先からゆかりがあり、新しい政治を行う上で地理的・軍事的にも最適な場所だと考えたから。

歴史的なできごとを、「なぜ…?」と考えて見ると面白い。現在の鎌倉についても、いろいろと調べてみたいなあ。



ゆかりがある土地

・父の義朝が鎌倉に住むなど、昔から鎌倉は源氏にとってゆかりのある土地だった。

京都や壇ノ浦から遠い

・鎌倉は京都や壇ノ浦から遠く、平氏や朝廷の影響を受けにくかった。

地形・その他

・鎌倉の地形は、三方が山、南は海に囲まれている。また、付近では砂鉄が採れた。

【終末段階】 学習内容の定着と発展的な課題の提示で習熟を図る

レベル② 「実社会・実生活での活用をイメージした」場合

なぜ、現在の鎌倉周辺の海岸は、海水浴場に適しているのだろうか？

海水浴場に適しているのは、遠くまで浅瀬が広がっているから…
…だから、鎌倉時代も海から船で攻め込んでくるのが難しかったのでは？

